

単元を貫く問い 助かる！使える！解決集にするには？

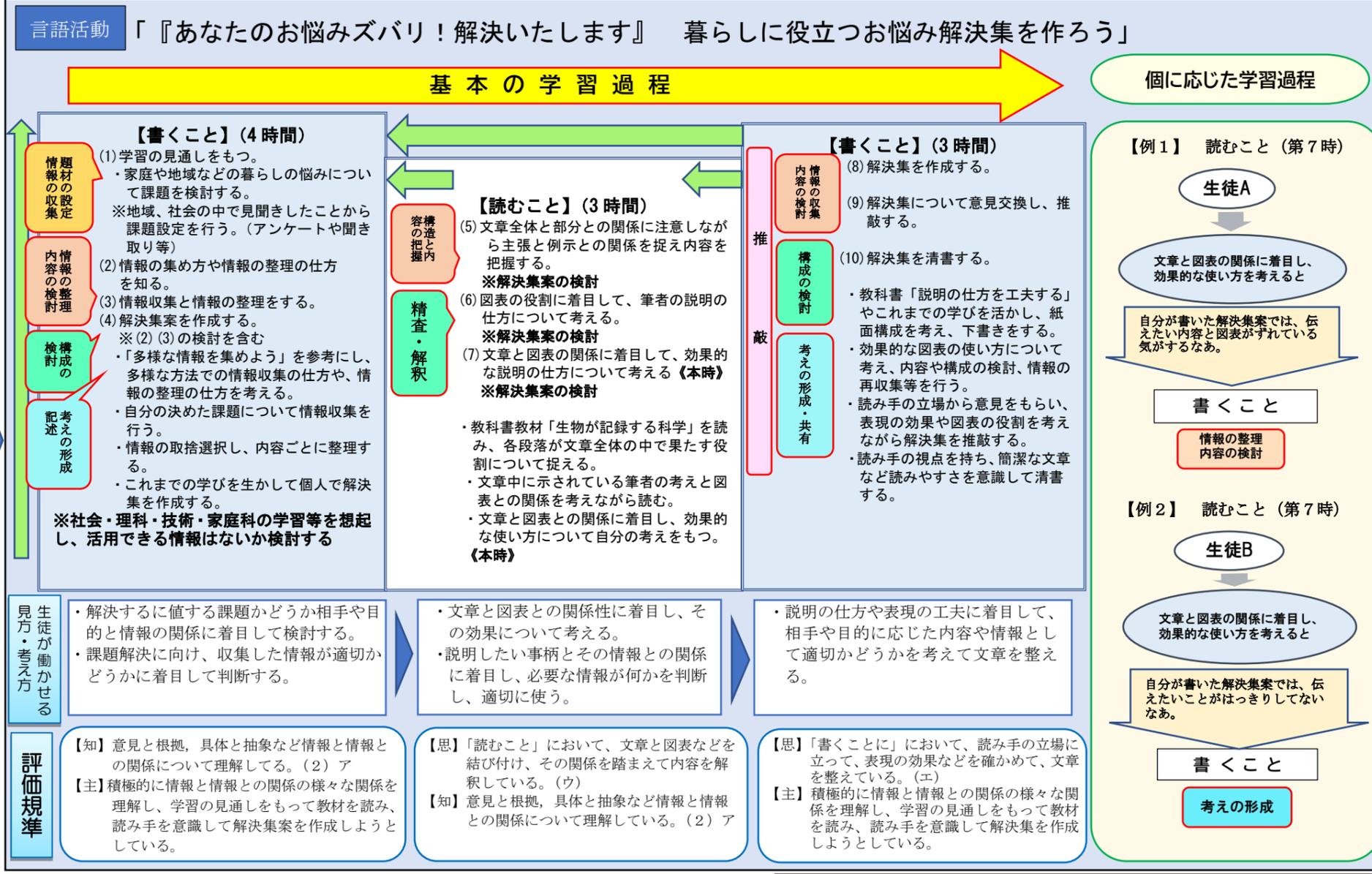
この単元と関連した領域の付いている力(◆)
◆書くこと
第5学年及び第6学年
引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。
中学校第1学年
読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えること。
◆読むこと
第5学年及び第6学年
目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりすること。
中学校第1学年
目的に応じて必要な情報に着目して要約したり、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈すること。

本単元の目標

学びに向かう力、人間性等
言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合おうとする。
単元終了時のめざす生徒の姿
・課題意識を持って読んでもらうために表やグラフが根拠となるよう関連付けて示すことができる。
・解決方法を具体的に示すために必要な情報は何かを検討し、示すことができる。
・集めて整理した情報と説明したいことを関連付けて自分の考えを明確に表現することができる。
思考力・判断力・表現力等
書くこと(エ)
読み手の立場に立って、表現の効果を確かめて、文章を整えること。読むこと(ウ)
文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈すること。
知識及び技能
(2)情報の扱い方に関する事項
ア意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解すること。

この単元からつながっている領域の力(◆)
◆書くこと
中学校第3学年
目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えること。(エ)
◆読むこと
中学校第3学年
文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えること。(イ)

他教科との関連
【理科】電気やエネルギー、物質に関する学習
【社会】資料やグラフの活用の仕方
【技術科】木材の性質と加工やプラスチックと金属の性質についての学習
【家庭科】消費者生活についての学習



生徒の実態と指導観
今年度5月に行われた標準学力調査の自校分析の結果では、「書くこと」の領域の正答率は81.6%(無解答6.1%)と、書くこと自体に苦手意識を持っている生徒は少ない。しかし、2つ以上の資料を比較して読み取り書くことの問題の正答率は77.6%ということから、情報と情報とを結び付けて整理する力には課題が残っている。また、「読むこと」の領域では、複数の資料の説明を読み、自分の考えを意図に沿って書くこと、正答率が58.2%ということから、複数の情報を関連付けて内容を解釈する力や書くことに生かす力が弱いと考えられる。
以上の実態から本単元では、文章と図表との関係に着目させ、意見と根拠との関係及び判断や考えを示す意見を裏付けるための適切な根拠の在り方について考えさせたい。学習過程を工夫することで情報と情報との関係について理解し、表現の効果を考え、相手や目的に応じて説明する文章を書く力を付けたい。そのために「『あなたのお悩みズバリ！解決いたします』暮らしに役立つお悩み解決集を作ろう」という言語活動を設定することとした。この言語活動を通して、教科書教材を複数活用し「書くこと」と「読むこと」を行き来させながら、内容や構成、情報と情報の関係に着目させ、表現する力の育成を図る。

栄養バランスの取れた食事をするために！～一人暮らしの高齢者の方へ～
はじめに
皆さんが健康で楽しい生活をより長く送るために、大切な、必要だと思うことは何でしょうか？毎日の運動や、趣味を持つこと、友達との会話が思い浮かぶと思います。今回は、その中でも高齢者が特に大切なことについてのお悩みを解決していきたいと思っております。
【図表1】
高齢者の食生活に関するアンケート結果
【図表2】
高齢者の食生活に関するアンケート結果
【図表3】
高齢者の食生活に関するアンケート結果
【図表4】
高齢者の食生活に関するアンケート結果
【図表5】
高齢者の食生活に関するアンケート結果
【図表6】
高齢者の食生活に関するアンケート結果
【図表7】
高齢者の食生活に関するアンケート結果
【図表8】
高齢者の食生活に関するアンケート結果
【図表9】
高齢者の食生活に関するアンケート結果
【図表10】
高齢者の食生活に関するアンケート結果

解決方法を具体的に示すために必要な情報は何かを検討し、示している。
これまでの情報と自分の伝えたいことを関連付けて考えを示している。



